

武蔵野学院大学・武蔵野短期大学

# 令和元年度 教員免許状更新講習 受講案内

## 講習日時

---

2019年8月19日（月）～23日（金） 午前9時～午後4時20分（解散4時30分）  
※8月19日（月）のみ、8時50分～9時まで諸注意があります。

## 講習場所

---

武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 1号館（122室）、2号館（211室・212室）  
※8月19日（月）1号館（122室）  
8月20日（火）～23日（金）2号館（211室・212室）

## 講習内容

---

### 必修講習（教育の最新事情について）

講座（6時間） 『子どもの発達と生活の変化』

### 選択必修講習（教育の最新事情について）

講座A（6時間） 『国際理解と異文化理解教育』

講座B（6時間） 『学校における危機管理上の課題』

### 選択講習（教育内容の充実について）

講座1（6時間） 『自己表現力をはぐくむ指導力の向上』

講座2（6時間） 『幼児理解に基づく指導力の向上』

講座3（6時間） 『教育課題解決に向けた指導力の向上』

講座4（6時間） 『豊かな人間性をはぐくむ指導力の向上』

講座5（6時間） 『共生の心をはぐくむ指導力の向上』

講座6（6時間） 『英語教育にかかわる指導力の向上』

## 講習期間 日程一覧

	8:50 -9:00 (10分)	9:00 -10:30 (90分)	10:40 -12:10 (90分)	13:00 -15:10 (120分)	15:20-16:20 (60分)	16:20-16:30 (10分)
8/19 (月)	諸注意	必修〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙確認

	9:00-10:30 (90分)	10:40-12:10 (90分)	13:00-15:10 (120分)	15:20-16:20 (60分)	16:20 -16:30 (10分)
8/20(火)	選択必修A〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択必修B〈全校種〉			修了認定試験	解答用紙 確認

	9:00-10:30 (90分)	10:40-12:10 (90分)	13:00-15:10 (120分)	15:20-16:20 (60分)	16:20 -16:30 (10分)
8/21(水)	選択講座1〈幼・小〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択講座4〈小・中・高〉			修了認定試験	解答用紙 確認
8/22(木)	選択講座2〈幼〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択講座5〈小・中・高〉			修了認定試験	解答用紙 確認
8/23(金)	選択講座3〈幼・小〉			修了認定試験	解答用紙 確認
	選択講座6〈英語科 中・高〉			修了認定試験	解答用紙 確認

## 受講上の注意について

### 必ずご持参いただく物：印鑑・筆記用具

(\* 修了認定試験の際は、携帯電話・電子機器等の電源をお切り下さい)

### 交通アクセスについて

- 1 交通アクセスには、公共交通機関のご利用をおすすめします。
- 2 お車でご来校の場合は、本学駐車場をご利用いただけますが、午前8時以前の駐車待ちはできません。
- 3 交通渋滞や駐車待ちなどによる遅刻は認められません。また、駐車場内での事故・盗難などにつきましても、本学は責任を負いかねます。

### 講習会場について

- 1 講習会場は、8月19日は1号館2階、8月20日～23日は2号館1階となります。
- 2 講座ごとに講習会場が異なります。座席指定されておりますので、座席表に従って着席してください。
- 3 毎朝、講習会場前の受付にて出席確認を行いますので、必ず入場前に出席の捺印をしてください。なお、一限目講義開始後30分までに出席が確認できない場合、当日キャンセルとみなされますのでご注意ください。
- 4 万一、節電または停電などが実施されますと、室内の照明を消灯したり、空調の設定変更または停止する場合があります。この件に関しましては、是非ご理解ご協力ください。

### 修了認定試験について

- 1 修了認定試験において持込を認められるものは、筆記用具、講義資料のみです。ただし、試験中に担当講師より特に指示のある場合は、その指示に従ってください。またすべての電子機器等の電源をお切り下さい。
- 2 修了認定試験で不正行為があった場合は、すべての講習の受講資格を失いますのでご承知おきください。
- 3 試験終了後、解答用紙の枚数確認を行ったあとの解散となります。

### その他

- 1 受講初日、講習会場前でネームタグをお渡します。常に携帯する(首より下げる)ようにお願いします。なお、受講最終日に返却をお願いします。
- 2 「**選択必修講座A**: 異文化理解教育について」の講義では、スマートフォンまたはiPad等に「SOCRATIVE STUDENT」のアプリケーションがダウンロードされていることが好ましいので、可能な方はあらかじめご準備ください(必須ではありません)。
- 3 「**選択講座1**: 日本のうた」の講義では、色鉛筆セット(12色程度)、クレヨンセット(12色程度)、サインペン(好きな色3本)、のり、はさみ を各自ご持参ください。
- 4 「**選択講座1**: 子どもの体力向上と運動遊び」の講義では、自分が「楽しい！」と思った事のあるスポーツや運動の指導書や、指導法を書いた資料等、各自ご持参ください。
- 5 「**選択講座1**: 自分だけの発見を作品にしてみよう」の講義では、色画用紙のセット(様々な色の色画用紙が10枚ほどセットになっているもの。大きさはB4程度。100円ショップ等で色画用紙セット(特大サイズ263mm×388mm程度)として販売しています)、色鉛筆セット(12色程度)、半紙2～3枚(書道で使用する通常の大きさ333mm×243mm程度)、はさみ、スティックのりが必要になりますので、各自ご持参ください。
- 6 「**選択講座3**: 教育における(情報)メディアの活用とモラル教育」の講義では、講義の中で実際にスマートフォンを使用、実践する場合がありますので、お手持ちのスマートフォンがあればご持参ください(必須ではありません)。
- 7 「**選択講座6**: 身近な英語で教材作成ー文学・映画・アニメ」の講義では、各自英語辞書をご持参ください。
- 8 「**選択講座6**: English Workshop : Teacher Development」の講義では、スマートフォンまたはiPad等に「SOCRATIVE STUDENT」のアプリケーションがダウンロードされていることが好ましいので、可能な方はあらかじめご準備ください(必須ではありません)。また本講座は英語での実施となります。
- 9 受講にあたり各講習について事前学習のためのご案内(参考図書・サイト紹介)がございます。本学HPをご覧ください。

- 10 受講中は、携帯電話の電源をお切りいただくか、消音モードに設定してください。講義内容の録音・録画及び写真撮影はご遠慮ください。
- 11 貴重品は各自の責任において管理をお願いします。万一、盗難その他事故がありましても、本学は責任を負いかねます。
- 12 トイレ(男・女)は、1号館は男女隔階、2号館は各階にございます。
- 13 昼食、飲料は各自ご持参ください。お食事は、1号館1階、2号館2階の空き教室等をご利用いただけます。なおカフェテリアスペースは期間中開館しておりますが、食事の提供は休止しております。自動販売機(飲料)も数に限りがございますのでご注意ください。
- 14 講義開始より30分後の入室は固くお断りいたします。(※当日キャンセルと判断させていただき返金はいたしかねます)
- 15 座席は固定椅子です。必要な場合はクッション等をご用意下さい。座席の位置によっては空調が効きすぎる場合がございますので上着等をご用意願います。
- 16 体調不良の場合は、保健室にお申し出ください。
- 17 喫煙場所につきましては、条例施行に従い当日ご案内申し上げます。
- 18 その他、本講習についてご質問等ございましたら、教職センター事務室(1号館1階)までお願いします。

# 必修講習 2019年8月19日(月曜日)

## 必修講座 子どもの発達と生活の変化

---

### ◆子どもの変化についての理解 ①「子どもの発達と脳科学」9:00～10:30 (90分)

〈全校種〉 講習会場 122 室

講師：澤口 俊之

子どもの脳の発達には過程・段階があります。そのため、脳の発達過程・段階に応じた適切な環境や教育によって脳は良好に発達します。誕生から青年期までの脳の発達過程・段階を理解し、よりよい環境や教育法について考えてみましょう。

---

### ◆子どもの変化についての理解 ②「子どもの生活の変化」10:40～12:10 (90分)

〈全校種〉 講習会場 122 室

講師：林 猛

子どもたちの生活文化は、家庭環境の多様化や情報化社会の進展と共に目まぐるしく変化し、その諸現象に振り回されているようです。特に子どもの貧困が社会問題化している現状を踏まえて、本来、子どもたちが家庭や社会の中で育まれるべき日常の基層的、体験的な生活文化の根について、民俗文化を通して考えてみましょう。

---

### ◆子どもの変化についての理解③「教員としての子ども観・教育観」13:00～15:10 (120分)

〈全校種〉 講習会場 122 室

講師：松本 多加志

現在の学校の実情を踏まえ、教育観や子ども観などを省察し、教師の同僚性の形成やマネジメントマインドなど、これからの変化に対応した学校教育を進めるために必要な資質や能力について、グループでの演習も交えて探っていきましょう。

---

### ◆修了認定試験 15:20～16:20 (60分)

必修講習修了試験 試験会場 122 室

---

※修了認定試験終了後、解答用紙の枚数確認のため 10 分間待機時間をいただきます。

# 選 択 必 修 講 習 2019年8月20日(火曜日)

## ◇選択必修講座 A 国際理解と異文化理解教育

〈受講対象：全校種〉 講習会場 212 室

9:00～10:30 (90分)

### 「国際理解について」

講師：和田 賢治

グローバル化と呼ばれる現象は既存の規範や価値観を揺るがしており、教育現場でもその変化への対応を日々迫られている。本講義はその変化に柔軟に対応する一助として、セクシュアリティとジェンダーの多様性という 2000 年代に浮上したテーマを中心に検討する。

10:40～12:10 (90分)

### 「国際理解言語としての英語の多様性」

講師：林 大輔

国際的言語としてデファクトスタンダードとなっている英語は、非英語圏でどのように教育され受容されているのでしょうか。この講義ではヨーロッパにおける取り組みとして、EU 域内 (28 加盟国) の言語政策と英語教育についてお話しします。

13:00～15:10 (120分)

### 「異文化理解教育について」

講師：ジェフリー・トランブリー

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックのようなイベントが日本をより多文化で多様性のある社会へと変容させます。生徒がこの状況に備えるために、教員はカリキュラムに多文化的な指導法を組み入れる方法を学ばなければなりません。この講義では、多文化的な指導をうまく行えるよう、具体的な考えを提案したいと思います。

※スマートフォン若しくは iPad に、「SOCRATIVE STUDENT」のアプリケーションがダウンロードされていることが好ましいです(必須ではありません)。

15:20～16:20 (60分) 選択必修講座 A 修了認定試験 (終了後 10 分間解答用紙枚数確認)

## ◇選択必修講座 B 学校における危機管理上の課題

〈受講対象：全校種〉 講習会場 211 室

9:00～10:30 (90分)

### 「学校組織上の対応と危機管理」

講師：齋藤 英男

現在の教育環境をめぐる様々な状況から、多様化する危機管理上の学校における課題を確認するとともに教職員の組織的対応について、特に施設及び教職員に関して、組織的対応の必要性とそれを自らの課題としてどう活かしていくかをともに考えていきましょう。

10:40～12:10 (90分)

### 「問題行動の対処と危機管理」

講師：成瀬 雄一

いじめ、自殺等と問題行動の予防と早期対応策について教師が学校で行える指導の工夫、配慮事項について、行動分析学の視点から講義を行います。いじめ、自殺等の変遷を概観するとともに、それらの現象が起きる実際の現場を例に、危機管理に努めることが期待される教師の動きについて考えていきましょう。

13:00～15:10 (120分)

### 「学校の内外における連携協力についての理解『危機管理』」

講師：野村 和

学校現場が子どもたちにとって安全であるためには、普段から教員が高い危機意識をもった上で、具体的な取り組みを行うことが重要です。不審者対策を中心に、学校の危機管理と防犯について考えていきましょう。

15:20～16:20 (60分) 選択必修講座 B 修了認定試験 (終了後 10 分間解答用紙枚数確認)

# 選 択 講 習 2019年8月21日 (水曜日)

## 選択講座 1 自己表現力をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象：幼稚園・小学校教員〉 講習会場 211 室

9:00～10:30 (90分)

「日本のうた」子どもたちの未来に歌い継がれてゆくうた～童謡・唱歌に心をよせて～

講師：芳野 道子

昨年(2018年)に創刊100年を迎えた「赤い鳥」、そして「金の船」や「コドモノクニ」、さらに唱歌に視線を向けながら、《子どものうた》を通して一緒に自己表現力を豊かに育てましょう。

※色鉛筆セット(12色程度)、クレヨンセット(12色程度)、サインペン(好きな色3本)、のり、はさみ を各自ご持参ください。

10:40～12:10 (90分)

「自分だけの発見を作品にしてみよう」

講師：小山 一馬

視点を変えたり、基本的な絵画技法を応用する事で、子どもの創造力を喚起し、楽しく美術に触れる事ができます。制作を通して、自然に絵画技法も学ぶことができる造形表現を提案します。

※色画用紙のセット(様々な色の色画用紙が10枚ほどセットになっているもの。大きさはB4程度。100円ショップ等で色画用紙セット特大サイズ263mm×388mm程度として販売しています)、色鉛筆セット(12色程度)、半紙2～3枚(書道で使用する通常の大きさ約333mm×243mm程度)、はさみ、スティックのりが必要になりますので、各自ご持参ください。

13:00～15:10 (120分)

「子どもの体力向上と運動遊び」

講師：伴 好彦

子どもの体力の現状をどうお考えですか?体力向上のための遊びや体育活動について考えてみましょう。ケガや事故と隣り合わせの運動遊びを安全から効果的に行うためのポイントなど考えていきましょう。

※自分が「楽しい!」と思った事のあるスポーツや運動の指導書や、指導法を書いた資料等、各自ご持参ください。

15:20～16:20 (60分) 選択講座 1 修了認定試験 (終了後 10 分間解答用紙枚数確認)

## 選択講座 4 豊かな人間性をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象 小・中・高校教員〉 講習会場 212 室

9:00～10:30 (90分)

「文化から見る国際社会の理解」

講師：佐々木 隆

国際社会を理解しようという場合、その根底には文化という問題があることを改めて認識することが重要だと思います。クール・ジャパンをはじめとする文化外交、日本文化の海外への発信と2020東京オリンピック・パラリンピックをテーマとします。

10:40～12:10 (90分)

「道徳的実践力の育成を重視した『道徳の時間』の指導の在り方を探る」

講師：松本 多加志

「特別な教科 道徳」について、今回改善された目標や内容、今後重視していく指導方法等について考察するとともに、演習活動も取り入れ、子ども一人一人の「豊かな心」を培う基盤となる確かな道徳性を身につけさせる指導の在り方について一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10 (120分)

「プレゼンテーション能力を高めよう」

講師：輪嶋 直幸

教師のちょっとした仕草や身体の動きは、様々な印象を伝えます。相手を観察しながら授業を進めていますか?よき話し方とは何でしょう。いくつかのポイントにまとめます。聴く力、話す力を身に付けることをテーマにします。

15:20～16:20 (60分) 選択講座 4 修了認定試験 (終了後 10 分間解答用紙枚数確認)

# 選 択 講 習 2019年8月22日(木曜日)

## 選択講座2 幼児理解に基づく指導力の向上

〈受講対象 幼稚園教員〉 講習会場 211 室

9:00～10:30 (90分)

### 「幼児理解と保育教育」

講師：岡澤 陽子

保育は幼児期の特性である情意面の発達が重要であることを踏まえて、一人ひとりの理解を根底におくことが大切です。絵本の中には子どもを理解するための手がかりがあります。そのような絵本の中から子どもの理解を通した保育の本質を考えます。また、乳幼児期の子どもの発達にとっての保育記録の意味について考え、改めて保育者の役割について探りましょう。

10:40～12:10 (90分)

### 「保育者と保護者のよりよい関係を築く」

講師：本田 由衣

現代の子育て環境や家庭、地域機能の脆弱化等の状況を理解したうえで、保護者との連携と子育て支援について考えます。保育者と保護者がよりよい関係を築くにはどうしたらよいか、受講者の皆様の経験や実践を出し合い一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10 (120分)

### 「幼少接続期の育ちを支える保育」

講師：野村 和

幼児を取り巻く環境が変化する中で、育成すべき能力もまた変化している。21世紀型能力といわれる新たな学力は、長期的なプロセスを経て育成される力である。子供たちに、望ましい教育保育を継続的に提供するための共通指標はどこにあるのか。就学前教育と学校教育をつなぐカリキュラムに着目して探っていきましょう。

15:20～16:20 (60分) 選択講座2 修了認定試験(終了後10分間解答用紙枚数確認)

## 選択講座5 共生の心をはぐくむ指導力の向上

〈受講対象 小・中・高校教員〉 講習会場 212 室

9:00～10:30 (90分)

### 「教育相談の実際」

講師：成瀬 雄一

子どもや保護者が抱える教育上の課題や困難に対して、子どもや保護者の実情を踏まえて支援・援助することに難しさを感じていませんか。今年度は日常、目にする子どもの行動などから子ども理解を深めていきましょう。

10:40～12:10 (90分)

### 「特別支援教育の対象の理解」

講師：浅川 茂実

発達障害児(知的障害を含む)だけでなく子どもの行動には、すべて意味があります。その意味を理解すること、そして学校など周囲の人々の支援や合理的配慮を必要としています。行動の示す意味を理解し、彼らを含めた環境の整備と周囲の人々との連携を一緒に考えていきましょう。

13:00～15:10 (120分)

### 「事例研究の実際」

講師：齋藤 英男

教育活動が多様化するなか、責任も重く、児童・生徒の指導も多様化する一方です。そこで校内や専門機関との連携・協働が重要となっています。今回は事例研究も組織的かつ具体的な行動へと結びつける方法を検討していきましょう。

15:20～16:20 (60分) 選択講座5 修了認定試験(終了後10分間解答用紙確認)



# 選 択 講 習 2019年8月23日 (金曜日)

## 選択講座3 「教育課題解決に向けた指導力の向上」

〈受講対象 幼稚園教員・小学校教員〉 講習会場 211 室

9:00~10:30 (90分)

### 「児童英語教育指導の在り方」

講師：青木 雅幸

英語教育の低年齢化に伴い、近年小学校低学年、幼稚園でも英語活動が導入されています。この講座では、基礎英語教育に携わる際に前提となる要点(発音、語彙、文法等についての理解)をオムニバス形式で再確認致します。そしてお互いに日本の基礎英語教育のレベルアップに貢献しましょう。

10:40~12:10 (90分)

### 「子どもの意欲・健康に関わる食生活の重要性と食育」

講師：小野 友紀

幼児期〜児童期の食生活は、生涯を通じた食習慣の基盤となるものです。子どもたちが健康に成長していくための望ましい食習慣の形成について、食育の観点から考えてみましょう。

13:00~15:10 (120分)

### 「教育における(情報)モラル教育と情報メディアの活用」

講師：八木 浩雄

情報メディア(PC やスマートフォン等)が、私たちの生活の中で身近なものとなっていると共に、教育現場での活用がより一層求められてきています。これは、従来からある動きではありますが、「教育」という側面から現状を踏まえモラル教育を含めた情報メディアの教育現場での活用を考えていきたいと思います。※講義の中で実際にスマートフォンを使用、実践する場合がありますので、お手持ちのスマートフォンがあればご持参ください(必須ではありません)。

15:20~16:20 (60分) 選択講座3 修了認定試験(終了後10分間解答用紙枚数確認)

## 選択講座6 英語教育にかかわる指導力の向上

〈受講対象 中・高校教員(英語科)〉 講習会場 212 室

9:00~10:30 (90分)

### 「身近な英語で教材作成—文学・映画・アニメ」

講師：佐々木 隆

英米文学を振り返るとともに、アニメやマンガのキャラクター名が英語で表記されている様々なものについて、教材作成といった観点から探ってみましょう。マララ、ポップ・ディラン、カズオ・イングロにも注目したいものです。

※各自英語辞書をご持参ください。

10:40~12:10 (90分)

### 「句動詞理解へのアプローチ」

講師：梅田 紘子

句動詞(動詞+不変化詞)はイディオム(熟語)として生徒たちは暗記学習をしています。ネイティブの日常英語では、句動詞が一語動詞に代わって豊かな表現力をもって多用されていますので、本講座では学問的にレベルを上げたアプローチを試みましょう。

13:00~15:10 (120分)

### “English Workshop : Teacher Development”

講師：Jeffrey Trambley

In this seminar, teachers will reflect on their own experiences, both as students and teachers of English, in an effort to better understand the methods and practices they employ in the EFL classroom. Do our current teaching methods meet our pedagogical goals? Are we creating a positive environment in which students are motivated to succeed? In answering these and other questions, we can work towards creating positive change in our teaching lives.

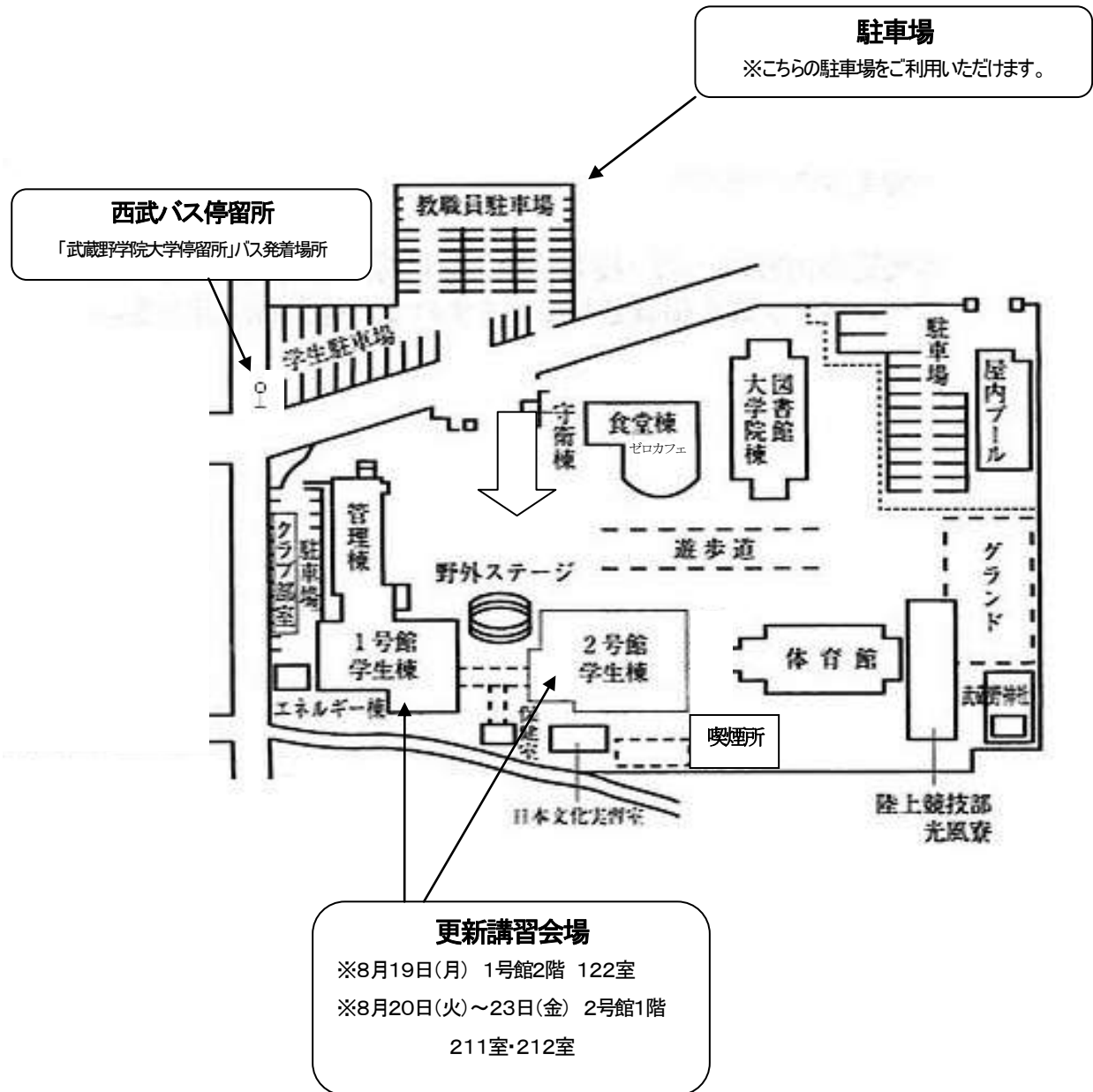
※スマートフォン若しくはiPadに、「SOCRATIVE STUDENT」のアプリケーションがダウンロードされていることが好ましいです(必須ではありません)。なお本講座は英語での実施となります。

15:20~16:20 (60分) 選択講座6 修了認定試験(終了後10分間解答用紙枚数確認)



# キャンパス案内図

## 〈構内全体〉



更新講習会場・・・8月19日(月) 1号館2階 122室  
8月20日(火)～23日(金) 2号館1階 211室・212室

休憩室・・・・・・2号館1階 213室 (飲料用自動販売機有り)・食堂

※食堂は、夏季休暇中のため食事提供は休業しておりますが、室内は開放されていますので、昼食休憩などにご利用ください。自動販売機もございます。

※喫煙場所につきましては、条例施行の関係上当日ご案内いたします。

## アクセス・交通案内

### <電車で>

西武新宿線「狭山市駅」西口バス停より

◆西武バス「武蔵野学院大学行」→ 終点にて下車  
バス 約15分、徒歩0分

◆西武バス「日生団地行」もしくは「智光山公園行」  
→ 「広瀬消防署前」で下車  
バス約15分、徒歩10分

\*なお、8月の西武バスの運行時間はインターネット等でご確認ください。

<http://www.seibus.co.jp/timetable/dia/>



### <タクシーで>

狭山市駅前にタクシー乗り場がありますので、ご利用ください。お帰りの際にタクシーご利用の方は、下記タクシー会社へご連絡ください。(丸大タクシー04-2962-4111・第一交通04-2959-6246)

### <お車で>



## 武蔵野学院大学・武蔵野短期大学

〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台 3-26-1

E-mail: kyoushoku@u.musa.ac.jp

Tel04-2954-6131(代) Fax04-2954-6134

URL: <http://www.musashino.ac.jp>

お問い合わせ先：教職センター(内線 152)